

# 幸せのモノサシって何だろう

問 経営企画課 ☎56-0600 (記事ID 10287)

右肩上がりだった高度経済成長期、私たちは目に見えるものに幸せ(豊かさ)を求めて来ました。しかし、その一方で生活満足度は低下し、私たちは、目に見えるものから、心で感じるものに、価値を見出そうとしています。

そこで、私たちは、漠然とした中から、幸せを感じ取る尺度(=モノサシ)が必要ではないかと考え、私たちが住んでいるまちの暮らしや営みを知り、幸せなまちへの道しるべとして「幸せのモノサシ」を作りました。

## 幸せのモノサシのカタチ

(右ページをご覧ください)

市民と職員で構成する「幸せ実感広め隊」は、幸せにつながる人を取材し、広める活動の実践等から幸せのモノサシを考えました。

その結果、「子どもの笑顔」をキーワードとし、幸せなまちにするための目標「**地域で子どもの笑顔を育てるまち**」が生まれました。

さらに、その目標の状態をより具体的に示した8つの目標と、これらに大きく関わる行動や環境の12のデータを右ページのとおり設定しました。

「幸せのモノサシ」は、これらすべてをひとつにまとめたものです。

広め隊のミーティングの様子



市民まつりでの幸せに関するインタビュー

## 幸せのモノサシ講演会 地域で子どもの笑顔を育てるまち

記事ID 10543

幸せにつながるまちづくり、それは自分と周りの人が笑顔で暮らせることが、始めの一步ではないでしょうか。まず、「幸せのモノサシ」を知って、私たちがまちのためにできることについて考えてみませんか。

**11/15 水** 講師 **草郷 孝好** (愛称: たかさん)  
19:00~20:30 関西大学社会学部教授

場 西庁舎3階 研修室

内 • ながくて幸せのモノサシの紹介

• たかさんのお話

• 参加者のみなさんで語り合おう!

対 どなたでも、お子様と一緒に歓迎です!

申 「名前」「住所」「電話番号」を添えて、11月10日(金)までに電話、FAX、メールで経営企画課へ申込。

他 定員70名程度

### 講師のたかさんってこんな人

大学教授でありながら、PTA会長、自身が住む自治体で市民委員を務めるなど、軽快なフットワークで、市民主体のまちづくりの現場に出かける、まさに「現場主義」の研究者。マレーシア、タイ、アメリカ、カナダで暮らしたことも。数多くの「引き出し」を持ち、ユーモアあふれるやさしい口調で、人をひきつけます。愛知県岡崎市生まれ。東京大学経済学部卒業。



私自身の地域活動などの経験から、父親が楽しむ子育てや、「地域参加」と「地域による子育て」がどうつながるのかといったことについて、日本及び世界の事例を交えながらお話します!

# 地域で子どもの笑顔を育てるまち

しあわせなまちにするためのわたしたちの目標



## 上の目標に大きく関わるデータだよ！



上記のデータは、平成28年度に市民を対象に行った幸せ実感アンケートの回答結果の一部です。